水産研究・教育機構 機関リポジトリ
FRA Japan Fisheries Research and Education Agency Institutional Repository

DNA分析によるクロソイの遺伝的多様性の把握

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産総合研究センター 公開日: 2024-06-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 吉田, 勝俊, 和田, 志郎 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2006858

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.

DNA 分析によるクロソイの遺伝的多様性の把握

生物機能部

研究の背景･目的

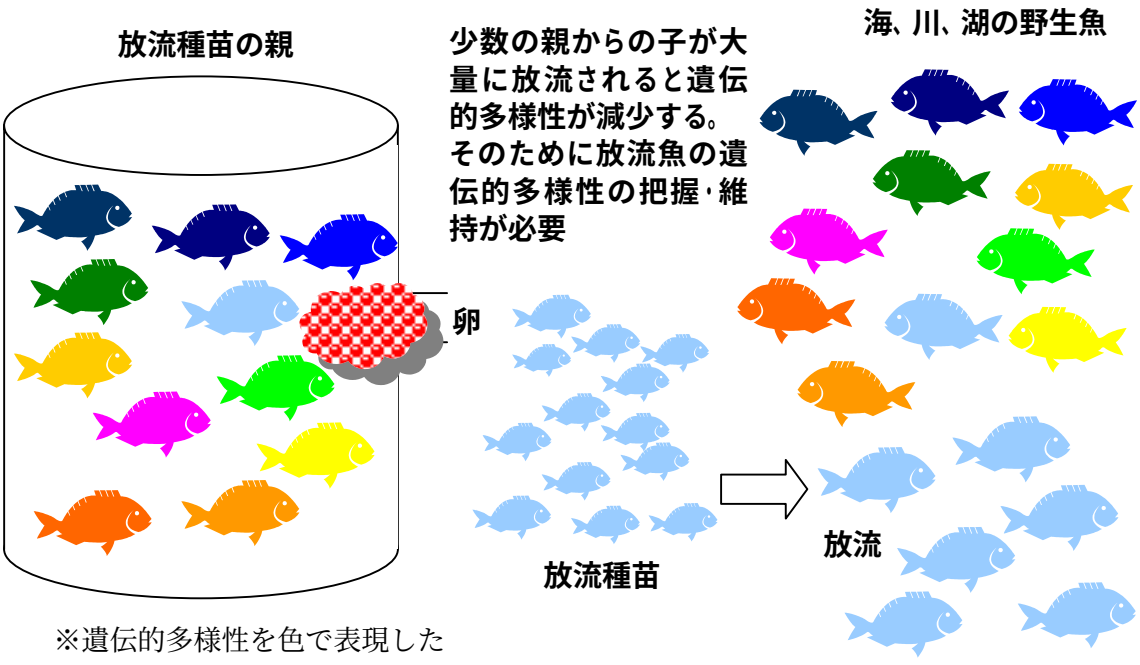
1. 生物多様性条約の批准で天然生物資源の遺伝的多様性の維持が急務
2. 人工種苗放流による水産資源量増大が必要
3. このため人工種苗の遺伝的多様性の把握と多様性維持の方策の技術開発が必要

研究成果

1. 重要放流魚種であるクロソイについて DNA 分析により遺伝的多様性を知る手法を確立
2. 同手法による天然魚、放流魚の遺伝的多様性の比較で、放流魚の多様性低下状況を解明
3. また、同手法を応用し飼育実験で種苗が何尾の親魚から産まれたか等の推定方法開発

波及効果と今後の展開

1. 生産現場での放流用大量生産種苗で、何尾の親魚から産まれたのか等の実態解明
2. 生産種苗の遺伝的多様性を把握することにより、より多様性の高い放流種苗の生産法の開発
3. 全国的な放流種苗のモニタリングによる、生物多様性条約の要請する放流魚の遺伝的多様性維持の検証



※遺伝的多様性を色で表現した